

SNC-HMX70

## バージョンアップ手順書

Rev 1.0.0

2018/12/18

Sony Corporation

変更履歴

#	リリース日	バージョン	変更内容及び、コメント
1	2018/12/18	1.0.0	初版
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			

## 目次

はじめに .....	4
1. 事前確認 .....	4
1.1. 対象機種 .....	4
1.2. 最大アップグレード数 .....	4
1.3. 準備 .....	4
1.4. ご注意(必ずお読みください) .....	4
2. バージョンアップ準備 .....	4
2.1. ターゲットの準備 .....	4
2.2. ターゲットの電源投入 .....	4
3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行 .....	6
3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索 .....	6
3.2. ターゲットの選択 .....	7
3.3. バージョンアップの経過表示 .....	10
3.4. バージョンアップ後の再起動 .....	11
3.5. バージョンアップ完了 .....	12
3.6. バージョンアップ失敗 .....	13
4. 画像の確認 .....	17
5. バージョンアップ作業の終了 .....	17

## はじめに

本説明書ではネットワークカメラのソフトウェアバージョンアップ手順について説明します。  
以下の文中では、ネットワークカメラのことを総称して、ターゲットと呼びます。

## 1. 事前確認

### 1.1. 対象機種

【ネットワークカメラ】

対象機種については各ソフトウェアバージョンのリリースノートをご覧ください。

### 1.2. 最大アップグレード数

1024 台

ただし、最大同時処理数は 16 台。

### 1.3. 準備

#### 1.3.1. 以下の機器を準備してください

- Windows PC (SNC toolbox 1.6.0.0 以降インストール済み)
- ターゲットの電源
- ネットワークケーブル(必要な場合はハブ)

#### 1.3.2. ファームウェアファイルを準備してください

### 1.4. ご注意(必ずお読みください)

- バージョンアップ作業中は絶対にターゲットの電源を切らないでください。
- PC の Administrator 権限を有するユーザーアカウントでログインしてバージョンアップ作業をして下さい。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの IP アドレスを固定 IP アドレスに変更することを推奨します。ターゲットが DHCP 設定の場合はバージョンアップの完了を確認できない場合があります。
- バージョンアップ作業を開始する前に、ターゲットの Edge Storage 機能・動体検知機能をお使いの場合は設定をオフにしてください。

)

## 2. バージョンアップ準備

### 2.1. ターゲットの準備

付属の設置説明書に従い、ターゲットとコンピューターを接続してください。

### 2.2. ターゲットの電源投入

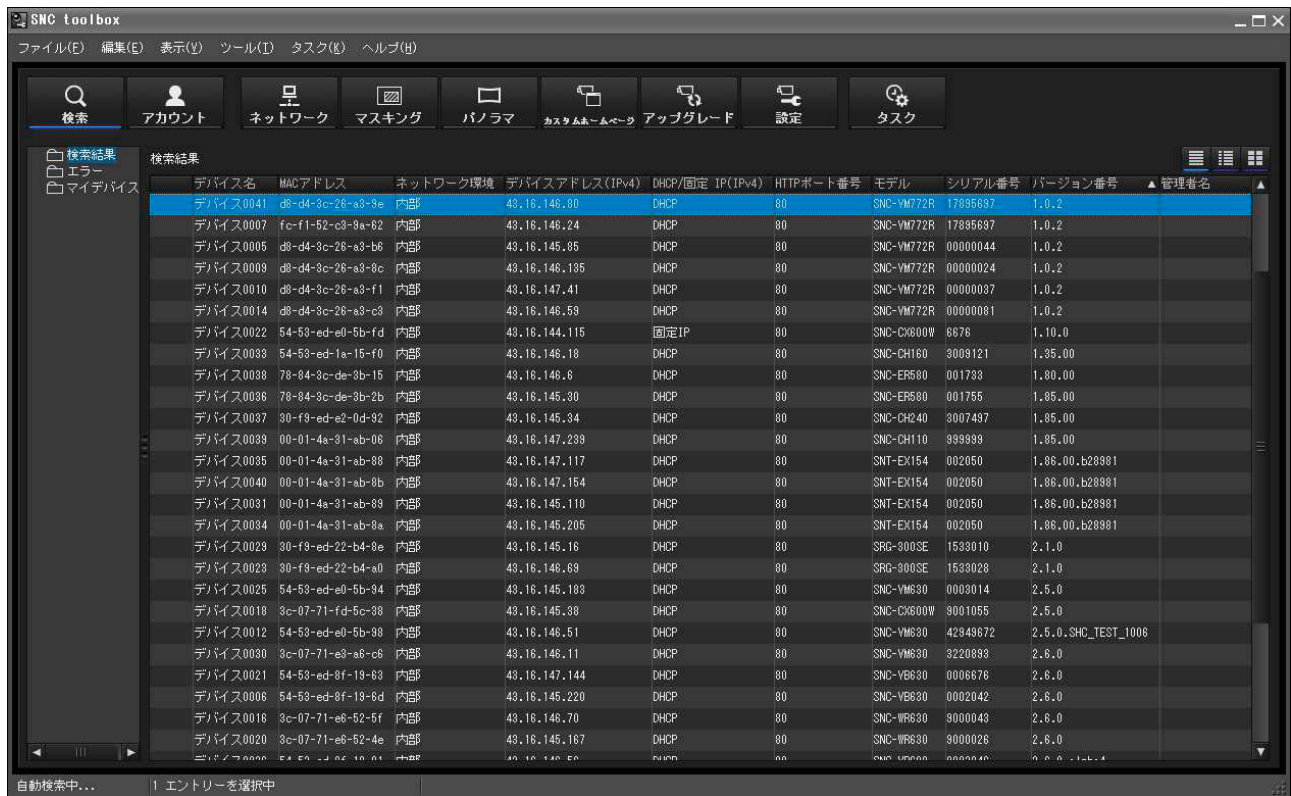
ターゲットの電源を入れてください。

ターゲットがリモートに設置され、既に電源が投入されている場合は、設定 → カメラ → インストーラーメニュー の Reboot ボタンをクリックして、ターゲットを再起動してください。約 1 分でシステムが起動します。

### 3. SNC toolbox によるバージョンアップの実行

#### 3.1. SNC toolbox の起動とターゲットの検索

同一ネットワークセグメント上のターゲットが検索され、以下のように表示されます。

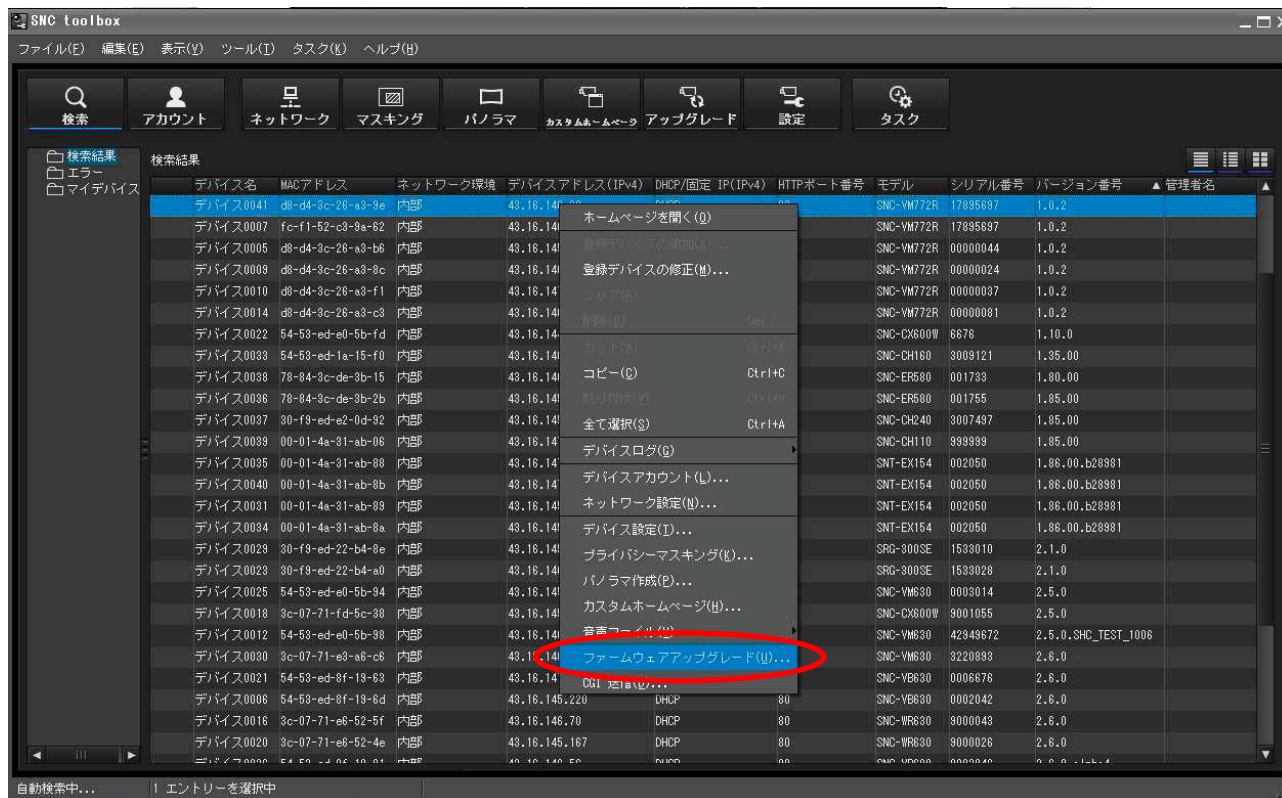


デバイス名	MACアドレス	ネットワーク環境	デバイスアドレス(IPv4)	DHCP/固定 IP(IPv4)	HTTPポート番号	モデル	シリアル番号	バージョン番号	▲管理者名
デバイス0041	d8-d4-3c-26-a3-3e	内部	43.16.146.80	DHCP	80	SNC-YM772R	17895697	1.0.2	
デバイス0007	fc-f1-52-c3-9a-b2	内部	43.16.146.24	DHCP	80	SNC-YM772R	17895697	1.0.2	
デバイス0005	d8-d4-3c-26-a3-b6	内部	43.16.145.85	DHCP	80	SNC-YM772R	00000044	1.0.2	
デバイス0009	d8-d4-3c-26-a3-8c	内部	43.16.146.135	DHCP	80	SNC-YM772R	00000024	1.0.2	
デバイス0010	d8-d4-3c-26-a3-f1	内部	43.16.147.41	DHCP	80	SNC-YM772R	00000037	1.0.2	
デバイス0014	d8-d4-3c-26-a3-c9	内部	43.16.146.53	DHCP	80	SNC-YM772R	00000081	1.0.2	
デバイス0022	54-53-ed-e0-5b-fd	内部	43.16.144.115	固定IP	80	SNC-CX600W	6676	1.10.0	
デバイス0033	54-53-ed-1a-15-f0	内部	43.16.146.18	DHCP	80	SNC-CH160	3009121	1.35.00	
デバイス0038	78-84-3c-de-3b-15	内部	43.16.146.6	DHCP	80	SNC-ER580	001733	1.80.00	
デバイス0036	78-84-3c-de-3b-2b	内部	43.16.145.30	DHCP	80	SNC-ER580	001755	1.85.00	
デバイス0037	30-f9-ed-e2-0d-92	内部	43.16.145.34	DHCP	80	SNC-CH240	3007437	1.85.00	
デバイス0039	00-01-4a-91-ab-06	内部	43.16.147.239	DHCP	80	SNC-CH110	999999	1.85.00	
デバイス0035	00-01-4a-91-ab-88	内部	43.16.147.117	DHCP	80	SNT-EX154	002050	1.86.00.b28981	
デバイス0040	00-01-4a-91-ab-8b	内部	43.16.147.154	DHCP	80	SNT-EX154	002050	1.86.00.b28981	
デバイス0031	00-01-4a-91-ab-89	内部	43.16.145.110	DHCP	80	SNT-EX154	002050	1.86.00.b28981	
デバイス0034	00-01-4a-91-ab-8a	内部	43.16.145.205	DHCP	80	SNT-EX154	002050	1.86.00.b28981	
デバイス0029	30-f9-ed-22-b4-8e	内部	43.16.145.16	DHCP	80	SRQ-300SE	1530010	2.1.0	
デバイス0023	30-f9-ed-22-b4-a0	内部	43.16.146.69	DHCP	80	SRQ-300SE	1530028	2.1.0	
デバイス0025	54-53-ed-e0-5b-84	内部	43.16.145.183	DHCP	80	SNC-YM630	0003014	2.5.0	
デバイス0018	3c-07-71-fd-5c-38	内部	43.16.145.38	DHCP	80	SNC-CX600W	9001055	2.5.0	
デバイス0012	54-53-ed-e0-5b-98	内部	43.16.146.51	DHCP	80	SNC-YM630	42949672	2.5.0.SHO_TEST_1006	
デバイス0030	3c-07-71-e3-a6-c6	内部	43.16.146.11	DHCP	80	SNC-YM630	3220693	2.6.0	
デバイス0021	54-53-ed-8f-19-63	内部	43.16.147.144	DHCP	80	SNC-YB630	0006676	2.6.0	
デバイス0006	54-53-ed-8f-19-6d	内部	43.16.145.220	DHCP	80	SNC-YB630	0002042	2.6.0	
デバイス0016	3c-07-71-e6-52-5f	内部	43.16.146.70	DHCP	80	SNC-WR630	9000043	2.6.0	
デバイス0020	3c-07-71-e6-52-4e	内部	43.16.145.167	DHCP	80	SNC-WR630	9000026	2.6.0	

## 3.2. ターゲットの選択

### 3.2.1. 検索結果を利用したターゲットの選択

バージョンアップ対象となるターゲットをクリックして選択し、右クリックしますと、下記のようなプルダウンメニューが開きますので、“**ファームウェアアップグレード**”を選択します。



次に、デバイスアカウントウィンドウが開くので、“**管理者名**”と“**管理者パスワード**”を入力して、“**OK**”をクリックしてください。初期値は、管理者名は service、パスワードはお客様が設定したパスワードとなっています。

ID	デバイス名	MACアドレス	デバイスアドレス	シリアル番号	モデル
01	デバイス0006	00-07-5f-a8-66-3e	43.16.184.198	044591985603324008	SNC-HMX70

☒ 全ての選択/削除

デバイスアカウント

管理者名: service

管理者パスワード: \*\*\*\*\*

デフォルト..

OK キャンセル 適用



## ファームウェアファイルの選択とバージョンアップ開始

下記の“**参照**”ボタンをクリックし、ファームウェアファイルを選択しますと、ファイルが SNC toolbox に取り込まれ、取り込みが完了しますと、下記のようにファームウェアファイルが表示されます。

次に、下記の“**アップグレード開始**”ボタンをクリックしますと、バージョンアップが開始されます。

[illegible]

### 3.3. バージョンアップの経過表示

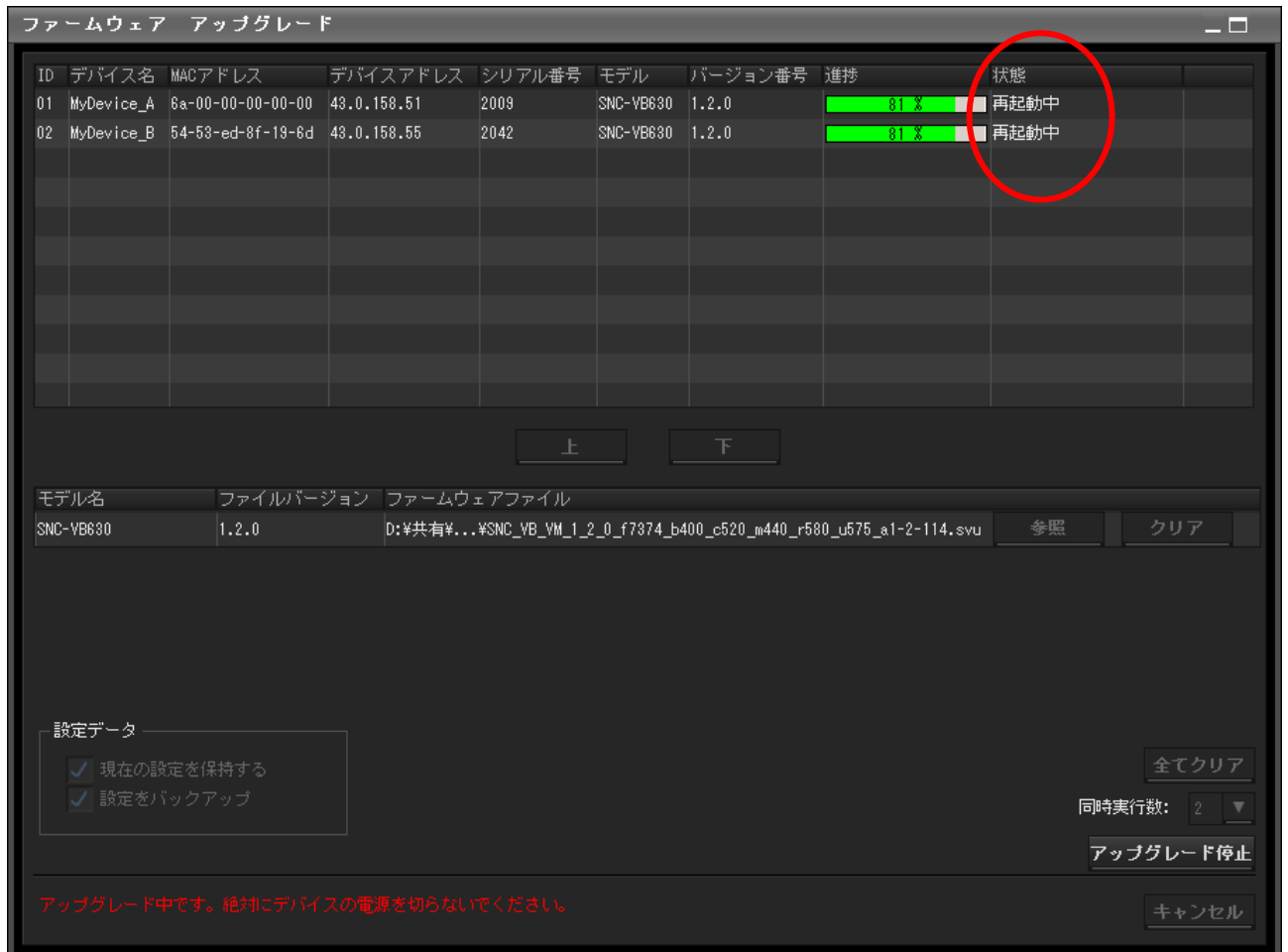
バージョンアップ中は、下記のように“**進捗**”がプログレスバーで、“**状態**”が“**送信中**”とそれぞれ表示されます。

**【注意】**

この状態では、電源を絶対にオフにしないでください。

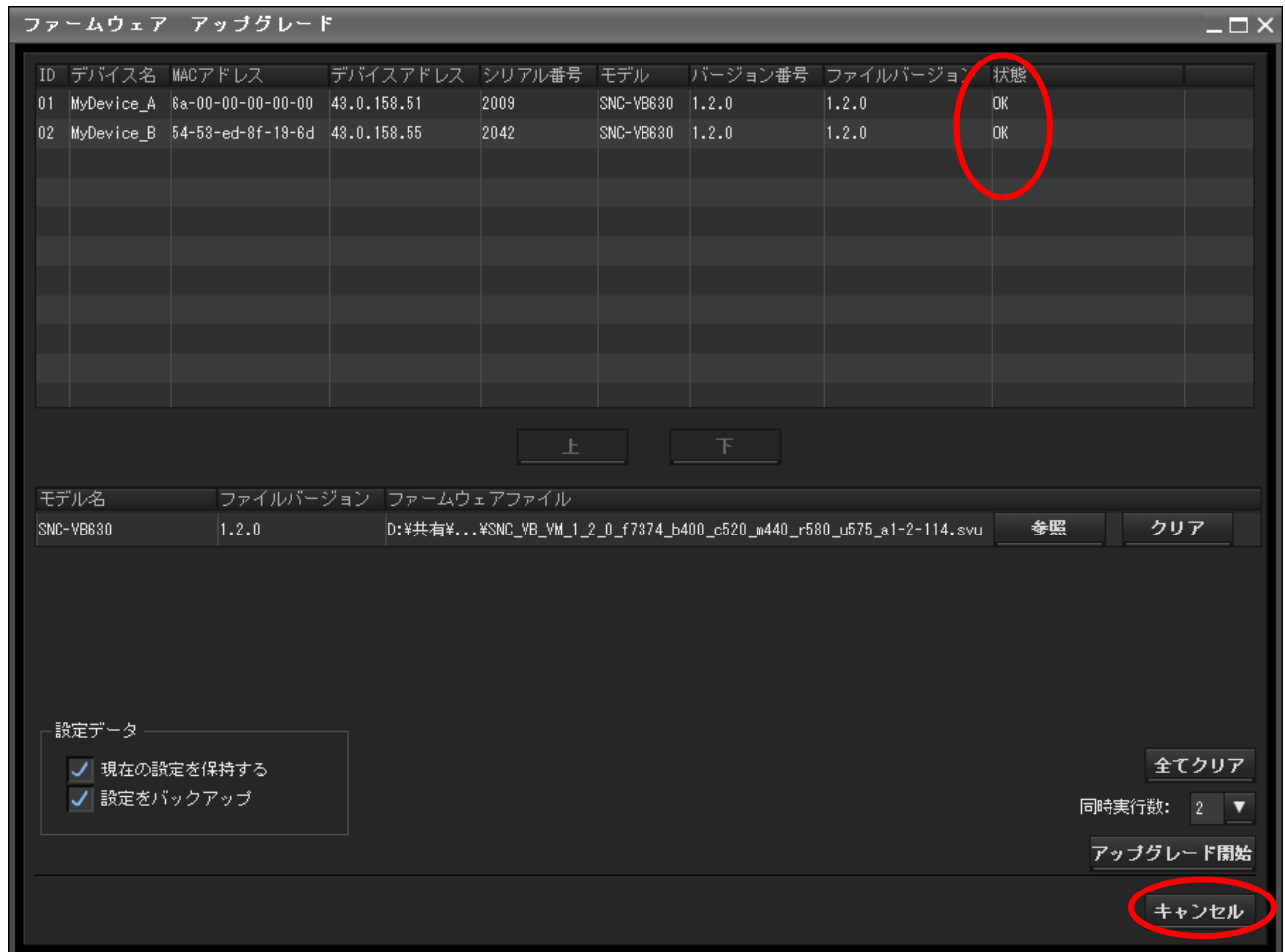
### 3.4. バージョンアップ後の再起動

バージョンアップが完了しますと、ターゲットが再起動され、下記のように“状態”が“再起動中”と表示されます。



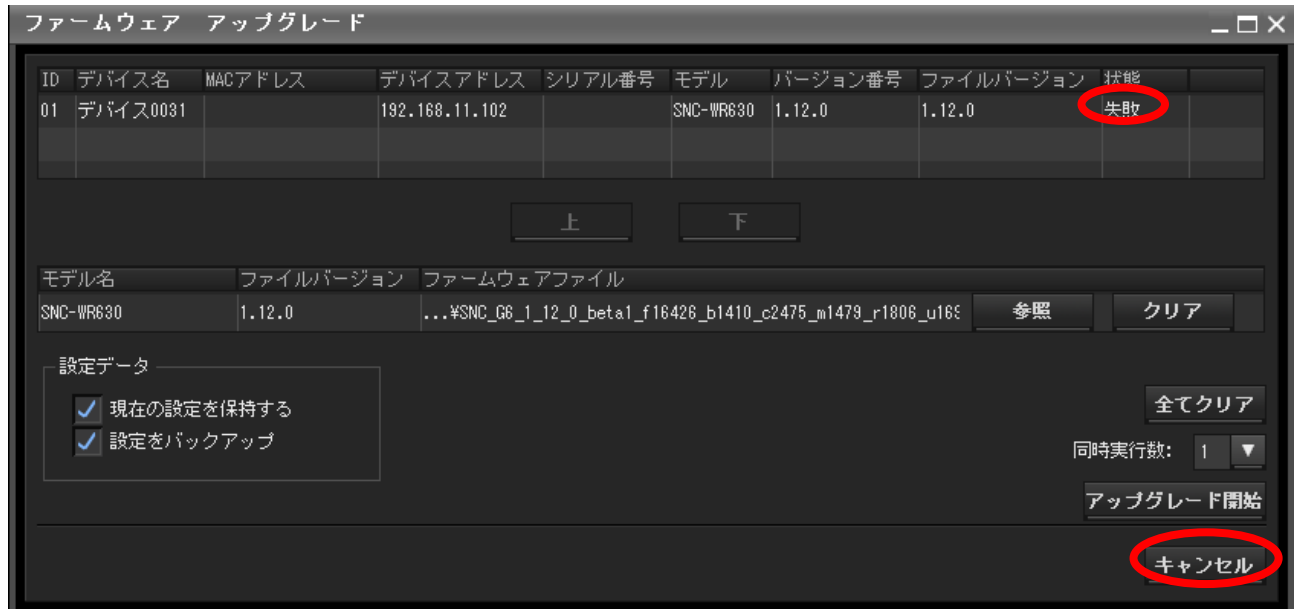
### 3.5. バージョンアップ完了

バージョンアップが完了しますと、下記のように“状態”が“OK”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“キャンセル”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じてください。

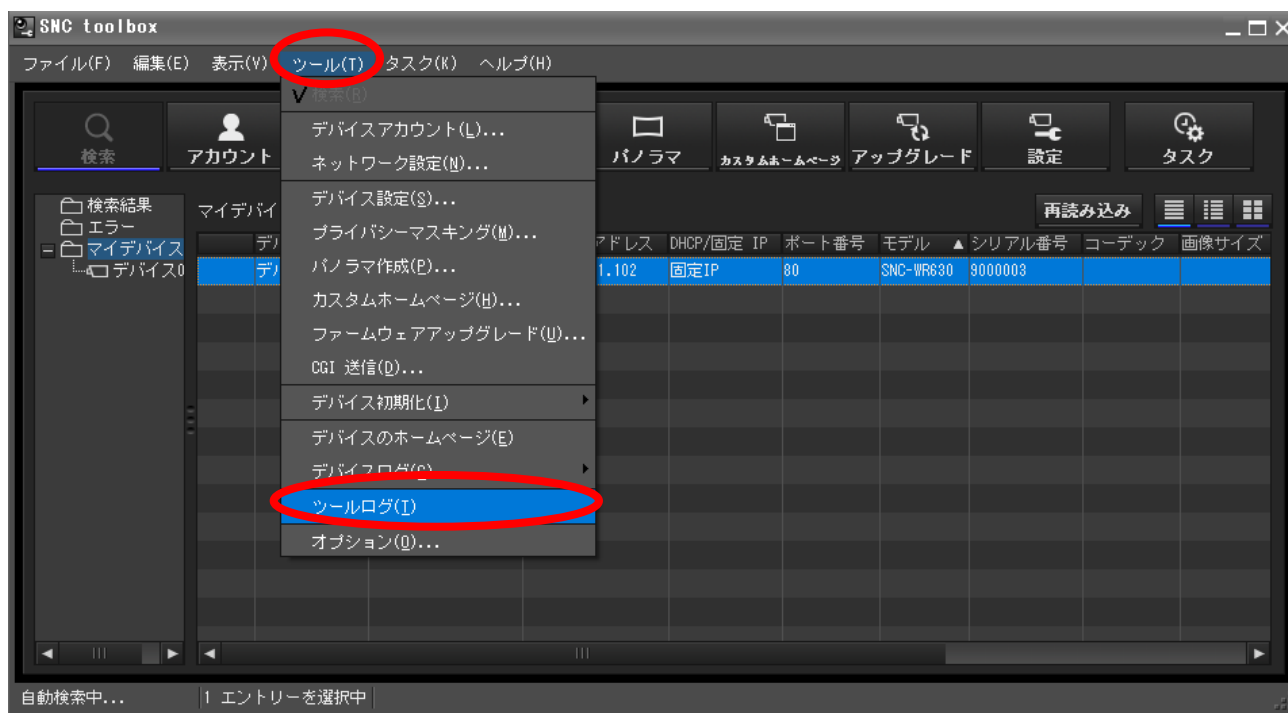


### 3.6. バージョンアップ失敗

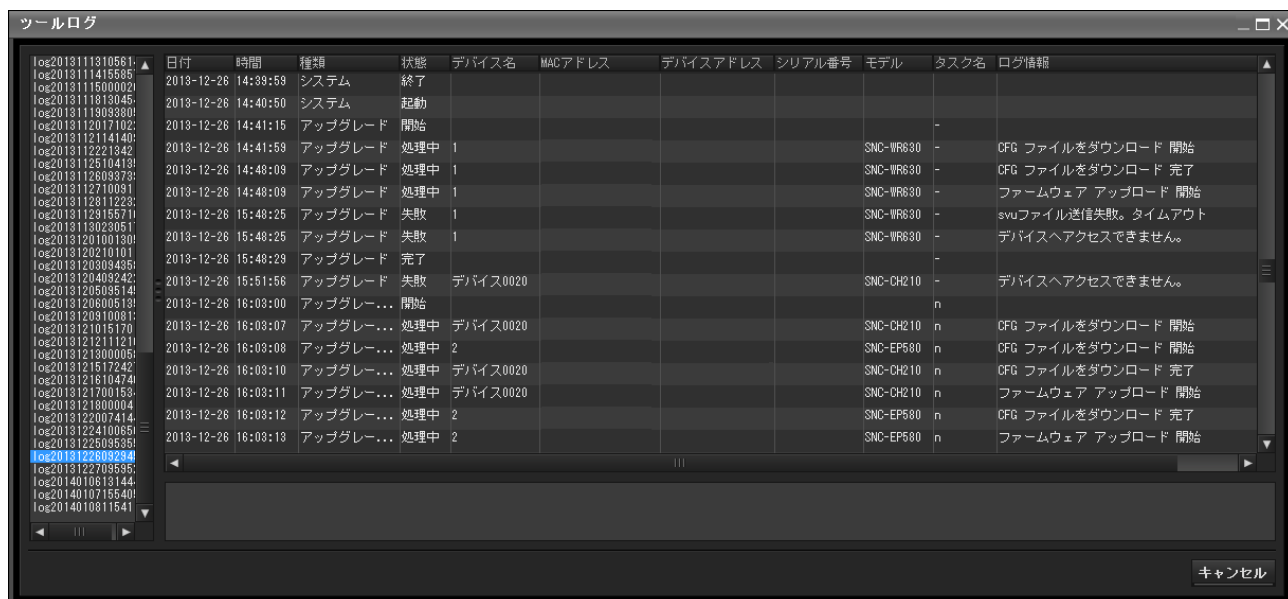
バージョンアップに失敗しますと、下記のように“状態”が“失敗”と表示されます。この表示が出ましたら、下記の“キャンセル”をクリックして、ファームウェアアップグレードウィンドウを閉じて下さい。



その後、以下のように、「ツール」から「ツールログ」を選択し、ログをご確認下さい。



ツールログを開くと以下のようなログが表示され、失敗した原因を確認することが出来ます。



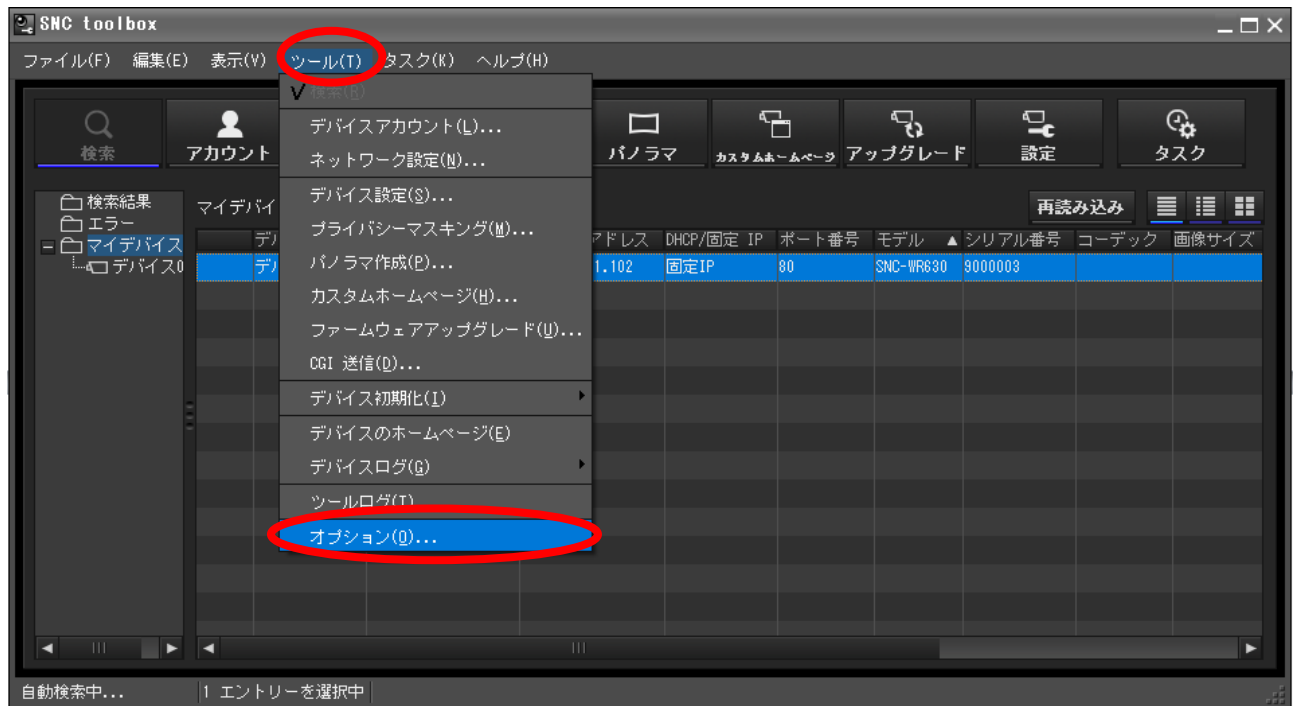
### 3.6.1. ファームウェアのアップロードでターゲットがタイムアウトする場合

ネットワークカメラにはファームウェアアップグレードに制限時間があります。これは、制限時間を超えると、システムに何らかの異常が発生していると判断し、アップグレード処理を中断するためです。ネットワーク環境が不安定・低速な場合や SSL 通信を有効にした場合など、ファームウェアのアップロードに時間がかかり制限時間を超え、ターゲットがファームウェアの受信を中断することがあります。

その場合、ツールログに「svu ファイル送信失敗。タイムアウト」と表示されます。

2013-12-26	14:41:15	アップグレード	開始			SNC-WR630	-	CFG ファイルをダウンロード 開始
2013-12-26	14:41:59	アップグレード	処理中	1		SNC-WR630	-	CFG ファイルをダウンロード 完了
2013-12-26	14:48:09	アップグレード	処理中	1		SNC-WR630	-	ファームウェア アップロード 開始
2013-12-26	14:48:09	アップグレード	処理中	1		SNC-WR630	-	svuファイル送信失敗。タイムアウト
2013-12-26	15:48:25	アップグレード	失敗	1		SNC-WR630	-	

その場合、「ツール」の「オプション」を開き、



オプションウィンドウの「一般」タブの「タイムアウト」を 60 ~ 600 分の任意の値に延長した後、再度ターゲットのバージョンアップを行って下さい。

オプション

一般 ネットワーク ログ

言語 Japanese ▼

毎回使用するデバイスアカウント

管理者名 admin

管理者パスワード \*\*\*\*

ファームウェア アップグレード

タイムアウト 120 分 範囲: 60 ~ 600

設定ファイルのバックアップ先

C:\Users\Kawabayashi\Documents\Sony\SNC.txt 参照

☒ メインウィンドウを開くときに警告ダイアログを表示する

☒ IPを割り当てたときに警告する

☒ デバイスのホームページを開く時、設定画面を開く

OK キャンセル 適用



#### 4. 画像の確認

以下の URL を Web ブラウザのアドレス欄に入力して、ターゲットの映像が表示されることを確認してください。

<http://<ターゲットの IP アドレス>/>

#### 5. バージョンアップ作業の終了

ターゲットがローカルにある場合は、ターゲットの電源を切って、ネットワークケーブル、電源ケーブルをターゲットから外してください。